

ピアノ科卒業式 オーケストラ伴奏（品川弦楽団）

3月31日、上級生による品川弦楽団が関東地区を代表して、ピアノの生徒さんのオーケストラ伴奏を行いました。

曲目 （W. A. モーツァルト作曲）

☆祝賀演奏 ディベルティメント 17 番 ニ長調 K. 334 第 1 楽章

☆ピアノ協奏曲 23 番 イ長調 K. 488 【才能教育課程 卒業課題曲より】

～独奏者は毎年、録音から選ばれた 3 名のソリストが 1 楽章ずつ担当します。～

祝賀演奏



弦楽団ではこれらの曲に、昨年 10 月から取り組んできました。
モーツァルトの音楽はある時は明るく、澁刺としていたかと思うと、表情がふと翳ったり深い憂いがにじんだり…そんな変化の表現とアンサンブルに、印田先生の指導の下、みんなで挑んできました。
今月に入ってからソリスト、管楽器の方とも練習することで、さらにイメージが広がり、深まりました。
コンサート当日はホールの響きの中で練習し、本番ではその経験も活かして、持てる力を出し切ることができました。
ソリストの皆様素晴らしい演奏にも心からの拍手をお送りしたいと思います。

ピアノ協奏曲の
写真は下をご覧ください↓

モーツァルトの協奏曲は、ヴァイオリン科、フルート科でも才能教育課程の課題曲となっています。

- ★初歩時代からの積み重ね
- ★全楽章を勉強して録音
- ★モーツァルトの音楽性

これを通して、人としても高く成長することができます♪

第1楽章



第2楽章



第3楽章



ピアノ科の皆様、
貴重な成長の機会をいただきまして、
ありがとうございました！